

# Care Labo Meet! (多職種交流勉強会) 開催ご案内

○地域包括支援センター北エリアでは、

地域×自立支援ディスカッション（旧：自立支援型地域ケア会議）を通じ、一人ひとりの暮らしの中で見えてきた課題を、「同じ悩みを抱える人が、地域にも他にいるのではないか」という視点で捉え直し、地域課題として共有・検討してきました。

そうした地域課題に対し、私たちは「リエイブルメント（再自立支援）」をテーマに、地域での教室やケアマネジャー向けフォローアップ研修などに取り組んできました。

今回のテーマは、「一人で買い物に行けること」です。買い物に行けなくなることは、フレイルや低栄養、社会的孤立にもつながる、身近でありながら重要な地域課題です。

「一人でスーパーに行く」その一歩を支える為、私たちが専門職として、地域の中で何ができるのか。制度の枠を一度外し、多職種で一緒に考えてみませんか？

## 多職種妄想会議 #1

～歩行器で行くスーパーはリハビリになるのか～

リハビリ専門職視点

「外出を実現する為に今、整えるべきことは？」

栄養士視点

「自分で選んで買う食事は栄養にどう影響する？」

福祉用具専門相談員視点

「用具の使い方を変えると可能性は広がる？」

薬剤師視点

「外出できる生活に薬の飲み方は合っている？」

歩行器で近所のスーパーまで  
その“できたらいいな”を、  
“地域みんなの課題”として  
考えてみませんか？

ケアマネジャー視点

「計画に書く、自立に向けた大事な一歩って？」

医療・看護職視点

「一人で行くなら体調・安全はどこまで見ればいい？」

歯科医師・歯科衛生士視点

「噛める・飲み込めることが、体力の土台では？」

妄想=制度の枠を

一度外して考える事

地域包括支援センター視点

「“できた”経験をどう次につなげる？」

※事例をもとに、職種ごとに自由に意見を出し合う対話型の会です

○日時：2026年2月20日（金）14：00～15：30

○会場：大和信用金庫 八木支店 第3・4会議室

○主催：橿原市地域包括支援センター北エリア

TEL: 0744-20-3366 (辻井)

○お申込み：裏面よりお願いします

お申込みお待ちしています



○お申込み方法：以下のいずれかでお願いします。

※締め切り R8年 2月13日（金）

☆RQコード： 右のコードを読み込んで、

必要事項に記入の上送信してください

※複数名申し込みの場合お手数ですが、お1人ずつ申し込みください



☆電話：下記番号へ、事業所名と：役職／お名前をお伝え下さい

**TEL: 0744-20-3366**

※多職種交流勉強会(Care Labo Meet!)参加の旨お申し付け下さい。

☆FAX：下記に記入の上、送信してください。 (送信用紙不要)

樫原市地域包括支援センター北エリア

令和7年度 多職種交流勉強会(Care Labo Meet!)

2/20 多職種交流勉強会(Care Labo Meet!)に申し込みます。

事業所名：【  
】

役 職：【  
】

お 名 前：【  
】

役 職：【  
】

お 名 前：【  
】

役 職：【  
】

お 名 前：【  
】

**FAX: 0744-22-8866**